

日光金谷ホテル

～ 日本のリゾートホテルの原点・金谷兄弟の物語 ～

講師

作家・山口由美



神奈川県箱根町生まれ。旅とホテルを主なテーマにノンフィクション、紀行、評論、小説など幅広い分野で執筆。曾祖父が富士屋ホテル創業者の山口仙之助、祖父が最後の同族経営者の山口堅吉にあたる。雑誌・TVでも活躍。『昭和の品格 クラシックホテルの秘密』など著書多数。

特別ゲスト

金谷ホテル株式会社
代表取締役社長
平野 政樹 氏



栃木県宇都宮市生まれ。大学卒業後、平成6年に金谷ホテル株式会社に入社。同ホテルのブライダル課長、副支配人を経て、平成18年から中禅寺金谷ホテルの支配人に就任。平成24年に日光金谷ホテルの支配人となり、取締役・総支配人を経たあと、平成30年に代表取締役社長に就任。現在に至る。

日光金谷ホテルの開業は1893(明治26)年。ですが、その歴史は前身の金谷カッテージイン(現金谷ホテル歴史館)が開業した1873(明治6)年にさかのぼります。創業者・金谷善一郎の長男眞一が二代目となり、次男正造は、箱根の富士屋ホテル・創業者の長女に婿入りしました。瓜二つの容貌だった兄弟は互いに協力しながら日本のリゾートホテルの礎を築きます。知られざる兄弟秘話と、秘蔵の“蔵出し写真”から学ぶホテルの歴史。日本のクラシックホテルの原点を体感する講座です。

日程

7月16日(金) & 17日(土) (受付13:00～)

会場

日光金谷ホテル [住所] 〒321-1401 栃木県日光市上鉢石町1300

定員

24名様 限定 (先着申込順)

料金

42,000円 (2名1室利用時1名様料金: 講座費用+1泊2食+歴史館入館料込)

(1名1室利用時の追加料金: 8,000円 ★お部屋数には限りがございます)

★人数限定の日帰りプラン15,000円もございます。詳細は事務局にご確認下さい。

プログラム

●2021年7月16日(金)●

13:30～

日光金谷ホテルツアー

日光金谷ホテルのスタッフの案内で巡る、通常では見学することが難しいホテル館内の特別見学ツアーを行います (所要時間: 約45分)

★3密を避けるため、ツアーは最大6名様1グループの少人数に分けて実施いたします。

14:30～

山口由美が語る「五感で楽しむ日本の宿講座」(約2時間)

講座A [特別対談] “蔵出し写真”で語る日光金谷ホテル

日光金谷ホテルには、歴史へのリスペクトを感じさせる数々の“蔵出し写真”があります。平野政樹社長と共にそれらの写真を通して、過去と現在、未来をつなぐクラシックホテルの役割と魅力について語ります。

講座B 日本のホテル文化を築いた兄弟物語

兄の金谷眞一と弟の山口正造は、日光と箱根でホテルを支える自動車や発電などの事業をおこし、共通する美意識の建築を手がけました。大正から昭和にかけて、日本のホテル業界の重鎮でもあった兄弟の知られざるつながりと業績を紐解きます。



19:00～

金谷ホテルの夜～『La nuit à l'hôtel Kanaya』

鈴木一成総料理長が、ホテルの代表メニューである「クラシックディナー」を本講座限定の特別アレンジで創りあげた『La nuit à l'hôtel Kanaya』～金谷ホテルの夜 かつてここで過ごした人々を思っ～』をご堪能ください。

●2021年7月17日(土)●

11:00

金谷ホテル歴史館見学 Cottage Inn Restaurant & Bakery

チェックアウト後、金谷ホテル誕生の地にある「金谷ホテル歴史館」にご案内いたします。★見学後、自由解散となります(12:00前後を予定)

お申し込み方法 メールまたは電話で講座事務局までお申込みください



日光金谷ホテルの魅力 ～ 山口由美

数奇なエピソードに満ちた歴史、地元の素材と共に伝統を受け継ぐ料理、興味深い歴史の展示があふれる館内、日本的な装飾に彩られたホテル建築は、迷宮のようにゲストを遠い昔へと誘います。日本のクラシックホテルならではの楽しみが最も凝縮しているのが日光金谷ホテルです。兄弟の物語を知ると、箱根の富士屋ホテルとの共通点が多いことにも驚かされると思います。

もうひとつ、日光金谷ホテルの魅力は、世界遺産・日光東照宮とのつながりです。創業者の金谷善一郎は明治維新前、東照宮で雅楽の奏者をつとめる武士でした。建築に東照宮の影響を探すのも面白さのひとつ。善一郎の屋敷であった旧金谷カッテージイン（金谷ホテル歴史館）のほか、日程の前後で、ぜひ東照宮にも足を運んでみてください。



鈴木一成総料理長



メインダイニングルーム



イメージ



イメージ

上：ご夕食は、本講座限定の特別メニューの『La nuit à l'hôtel Kanaya』
『金谷ホテルの夜 かつてここで過ごした人々を思っ〜をお楽しみください。』
左：名物の朝食〜オムレツ〜



上：伝統を感じさせるバー 下：客室—人気のデラックスルーム



伝統あるホテルだからこそ今なお受け継がれている伝統ある食器コレクション

日光金谷ホテルの歴史

- 1873 年 (明治6) 外国人向けの「金谷カッテージ・イン」を開業
- 1878 年 (明治11) イザベラ・バード宿泊
- 1893 年 (明治26) 現在地に金谷ホテル (本館:2 階建て 30 室) を開業
- 1901 年 (明治34) 新館落成 (2 階に 10 室・1 階に大食堂)
- 1916 年 (大正5) ホテル敷地内のスケートリンク開業
- 1921 年 (大正10) 竜宮落成
- 1922 年 (大正11) 英国皇太子殿下ご宿泊
- 1935 年 (昭和10) 別館落成 (3 階建て 24 室)
- 1945 年 (昭和20) 米軍に保養所として接收
- 1952 年 (昭和27) 米軍による接收の解除。ホテルとして一部営業再開
- 1961 年 (昭和36) 第二新館落成 (5 階建て 16 室)
- 2005 年 (平成17) 国指定登録有形文化財に登録 (本館・新館・別館・竜宮)
- 2006 年 (平成18) 耐震補強及び内部改装工事の実施
- 2007 年 (平成19) 日光金谷ホテル〜近代化産業遺産に認定〜



創業者：金谷善一郎氏

